

# 令和七年度 中学生の「税についての作文」

柏間税会会長賞

## 税金によつて支えられている私達の生活

野田市立川間中学校 第三学年 鈴木 穂太

私は、税についての作文を書くにあたつて、普段、私達の生活と税金がどのように関わっているのかと調べました。資料を読んでいくうちに、税金がどのように使われていて、生活に役立てられているのかを理解することができました。調べる前は、税金の必要性があまりわかりませんでしたが、今では税金は私達の生活を守るために必要なものであると思うようになりました。

考えが変わった理由の一つ目は、私達が通つている学校での生活も税金によつて支えられていることを知つたからです。学校を建てたり、机や椅子、教科書、クローメブックといった授業を受けるために必要な設備やものにも税金は使われています。普段、学校生活で当たり前に自分が使つているものが用意されていることも、自分の両親などの身近な大人や企業が税金を納めていてくれるおかげで成り立つていることがよくわかりました。私達が整った環境で公平に学べる場を守るために、税金はとても大切だと思いました。

二つ目の理由は、私が入つているクラブチームの活動にもたくさんの税金が役立てられていることを知つたからです。私は野球のクラブチームに入つています。そこで出場する大会などで使う野球場などの施設づくりにも税金が使われています。試合を広く綺麗な施設でできることにも税金が使われていることを学びました。

三つ目の理由は、医療にかかるお金にも税金が使われていることを知つたからです。体調を崩したり、けがをしてしまつたりして通院する時、私の住んでいる野田市では十八歳までは医療費助成制度があり、無料で医療を受けられます。こういったことも税金が正しく認められていることによつて実現されています。子どもだけでなく、生活が困難な病気や事故によるけががあつた時にも給付などがされていました。

以上の三つの理由から、私は税金は私達の生活を守るために必要なものだと思うようになりました。

しかし、今日日本では少子高齢化が進んでいて、介護などの費用が増える一方で、働き手が減つていて負担が重くなつているという問題があるとともに知りました。今の働き手の老後の費用も多く必要で、税金がその財源の中心となるそうです。今、私が納めているのは、買い物をする時にかかる消費税がありますが、これから大人になつて色々な税金を納めるようになるとと思うので、適切に納めて私達の未来の生活が守られるようにしていきたいと思います。

最後に、税の作文を通して生活を守るための税金の必要性や課題について理解できたので、これから的生活でも自分が納めていくことになる税金について税金の役割や、国民の負担の在り方をもっと様々な視点から考えていきたいと思いました。